



おはようございます

日本共産党
市議会議員

いぬいえりです

2025年9月29日 NO.48



9月議会報告続き 流山市の平和施策について

【質問】被爆80年。平和大使の子どもたちの声にどう応えていくのか。国に対し、核抑止論から抜け出し、核兵器禁止条約へ参加することを呼びかけるべきではないか。



禁止条約再検討会議へのオブザーバー参加と核兵器禁止条約への署名・批准を要請。引き続き加盟団体を通して働きかけを行う。

平和大使の子どもたちの感想（市長答弁で紹介）

「僕たち平和大使が、平和学習で学んだことを多くの人に発信し、つないでいくことで、戦争が無い、誰もが体も心も、無駄に傷つかない、『平和をつなぐ世界』をつくれるように、努力し続けていこうと思う。」

「戦争のない日常生活が当たり前だと思っていたけど、たった80年という自分の祖父の生きた時代で起きた悲しい出来事を忘れないように、戦争を知らない周りの人にも伝えていこうと思った。」

「平和は当たり前にあるものではなく、平和を願う人々の意識や選択の積み重ねによってもたらされるもの。」

市長答弁より

戦後80年の節目の年で、平和施策を拡充。

・平和ポスター展

丸木美術館から「原爆の図」複製パネルを借りて展示。「核兵器と戦争に関する16の問い」のポスターも展示。

・平和大使（小学5・6年生）30人を広島へ派遣。事前学習で疑似体験のVRゴーグル活用。広島では市民からの千羽鶴献納。平和記念式典に参列。

核兵器禁止条約について

・本市も加盟する平和首長会議国内加盟都市会議で8月9日首相に対し、核兵器



←平和大使のとりくみと、子どもたちの感想は、市のホームページから読めます。



